



ふたば花見が丘だより 2月号(2026)



2月は逃げる、3月は去ると言いますが、2月は日数が少なく、あっという間に過ぎ去ってしまいます。最近のたんぽぽさんは、パジャマのお着替えもスムーズになり、ベッドの準備、片付け、お布団も自分たちで片付ける。いろいろなことを先生たちの手を借りずに、自分たちでする習慣ができてきているようです。大きなつぼみさん、すみれさんはほとんどの子がパンツへの移行ができています。パンツ、ズボンをはくのもスムーズにできるようになってきました。小さいつぼみ、すみれさんも、少しずつ自分の身の回りの事ができるようになってきました。進級に向けて、どんどん準備が整ってきているようです。残り少ない日々をこれからも大切に過ごしていきたいと思います。

せつぶん

節分は「新しい年を迎える前に、悪いものを追い払い、良い運気を呼び込む日」とされています。

保育園でも、3日に豆まきをしました。

「泣き虫鬼や、いやいや鬼をやっつけましょう！」とお話があった後、いよいよ鬼の登場。泣く子、新聞紙で作った豆を投げて、退治しようと頑張る子。

でも、最後に鬼役の先生が顔を出すと、たんぽぽさんは笑顔で鬼さんを追いかけしていました。つぼみ、すみれさんは、顔と鬼のコスチュームが結びつかず、何が何だか??

みんなの中の、悪い鬼は退治できたかな？
今年も1年、元気に過ごせますように・・・

けんかは学びのチャンス

1. 相手にも気持ちがあることに気づく
2. 自分の思いを言葉で表現しようとする
3. 勝敗にこだわりすぎない価値観を身につける
4. 「してはいけない我慢」をしなくなる
(性格がおとなしい子は、「嫌だ」と言えずに我慢してしまうので我慢しないようになる)
5. 気持ちをうまく切り替えられるようになる

お友だちとの関わりが、増えてくるとけんかも増えてきます。幼児期のけんかは、人とのトラブルがあったとき、どのようにふるまえばよいかという対処法を学ぶ機会です。私たちも、けんかを叱るのではなく、双方の子どもの言動を受け止め、どうすればよかったかを、一緒に考えていきたいと思っています。



2月の行事

- 3日 節分
- 14日 マラソン大会
(たんぽぽ組のみ)
- 26日 お誕生会

♪ゆげのあさ

1. おはよう おはよう ゆげがでる
鼻から口から ポップポッポ ポップポッポ
汽車ポップポみたいでゆかいだな
2. 子ども もおとなも ホラ犬も
鼻から口から ポップポッポ ポップポッポ
汽車ポップポみたいでゆかいだな
3. おはよう おはよう みんなおいで
鼻から口から ポップポッポ ポップポッポ
汽車ポップポシュポップポで あそぼうよ

